

ほいくもくひょう にんげん いきる ちから やしな い しんしんとともにけんこう こども そだてる  
保育目標：人間として生きる力を養い、心身ともに健康な子どもに育てる



# うめもりざかほいくえんだより

No.7 2022.10.27

うめもりざかほいくえん

名古屋市名東区梅森坂4丁目101番地

TEL (052) 702-8801

FAX (052) 702-8811

E-mail:

umemorizaka\_h@fuji-fukushikai.or.jp

HPhttps://umemorizaka-hoikuen.jp



あき えんそく (10/25) では、4、5歳児クラスは大型バスで東山動物園に行きました。一人ひとり  
ちずを持って、位置確認したり家で説明したり…クラスの楽しい体験になったね。

お忙しい中、愛情たっぷりのお弁当をありがとうございました。



## 秋は保育の充実期

子どもも大人も秋を満喫してます！（園外編）



同じ日、3歳児クラスは芝生公園へ行き、いっぱい走って跳んできました。

2歳児は松林公園でどんぐり拾い。どの子も満喫した顔でしたよ！



0歳児の大Gはなんと歩いて中央公園へ。小Gもベビーカーで公園デビュー。1歳児は広い公園でマテマテ遊びやかくれ遊びを楽しんでいますよ！



大きな行事を終えて、心もからだもひとまわり成長した子どもたち。秋もウクウクすることがいっぱい、楽しい体験を通して言葉もあそびも豊かになっています。子ども同士のやりとりを見ているとこちらも思わずクスッとなり、心がほっこりする毎日です。家庭でも子どもたちの声や指差しに耳や心を傾けてみましょう。「え？そんなこと知ってるの？」「そんな風に思うんだね」等々。我が子の新たな発見があるかも…?!そして心と心が繋がる瞬間を…。「乳幼児期の今」だからこそ、大切にしていきたいですね。



# うめもり

## ハッピーフェスティバル

### 第2弾！乳児クラス公開保育

10/8は、親子参加だった乳児クラスの子どもたち。

これから始まる保育参観では、白頭、保育士や友だちと楽しんでいる「運動遊び」を観ていただきます。クラスの日程は以下の通りです。今度は、乳児の子どもたちが主役！お楽しみに！！

11月2日(水)・・・もも組

15日(火)・・・いちご組

29日(火) 30日(水)・・・さくらんぼ組

12月1日(木)・・・ばなな組

※時間、内容等は各クラスからお伝えします。

◆当日は、各家庭2名までの参加とします。

◆当日は、家で必ず検温し、マスク着用、受付で手指消毒をして入場してください。

※発熱、下痢、嘔吐、咳、風邪症状などある場合は

参加できません！

さあ、次は  
乳児クラスの  
出番ですよ～！



## ギャラリー うめもり

芸術の秋...

子どもたちは体験を絵に描いたり、自然物や廃材を使って製作を楽しんでいますよ！



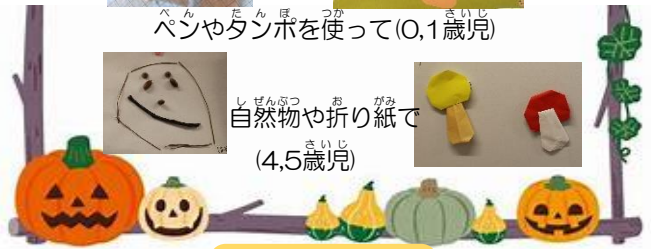
体験画「うめもりハッピーフェスティバル」(4,5歳児)



ペンやタンポを使って(0,1歳児)



自然物や折り紙で  
(4,5歳児)



## 食欲の秋！

秋の味覚祭(10/14)



秋の魚と言えば「鮭」  
この日はちゃんちゃん焼きにして、とにかく食べた！

## 個人懇談会も始まりました！

ぶどう組をスタートに、個人懇談会が始まっています。短い時間ですが、お子さんのことや仕事のことなど、話ができるといいですね。

〈今後の個人懇談会の日程〉

10/31,11/1,2,4・・・もも組 11/14～18・・・れもん、いちご組

11/21,22,24,25・・・とまと組 11/25,28,29,30・・・さくらんぼ組

12/1,2,5,6・・・ばなな組 ※時間調整は各クラスで行います。

芋ほり(10/13)



新しい畑でのさつま芋初収穫！11月に芋煮会を計画中

## 〈11月の予定〉

- 2日(水) もも組保育参観
- 5日(土) 卒園児新園舎見学会
- 7日(月) 身体測定(幼児)
- 9日(水) 身体測定(乳児)
- 15日(火) いちご組保育参観
- 17日(木) 内科健診(午後1時～)
- 18日(金) 誕生会
- 22日(火) 避難訓練
- 24日(木) 保護者会の催し
- 29日(火) さくらんぼ組保育参観
- 30日(水) さくらんぼ組保育参観



今月はお楽しみで「おやつ取り」もあり、皆大喜びでしたよ！

## 内科健診があります【11月17日(木)午後1時～】

嘱託医の露木先生(きふねこどもクリニック)が来園し、健診を行います。先生に聞きたいことがありましたら、おたより帳や口頭でお伝えください。

◆送迎時の玄関での手洗いは続けていきましょう！

〈編集後記〉  
“うめもりハッピーフェスティバル”では、多くの方のご参加ありがとうございました。行事後も、子どもたちはフェスティバルの余韻を楽しんでいます。行事は1つの通過点。その前後をこれからも大切にしていきたいですね。(鈴木)

